

研究連携会議について（案）

平成28年 5 月24日

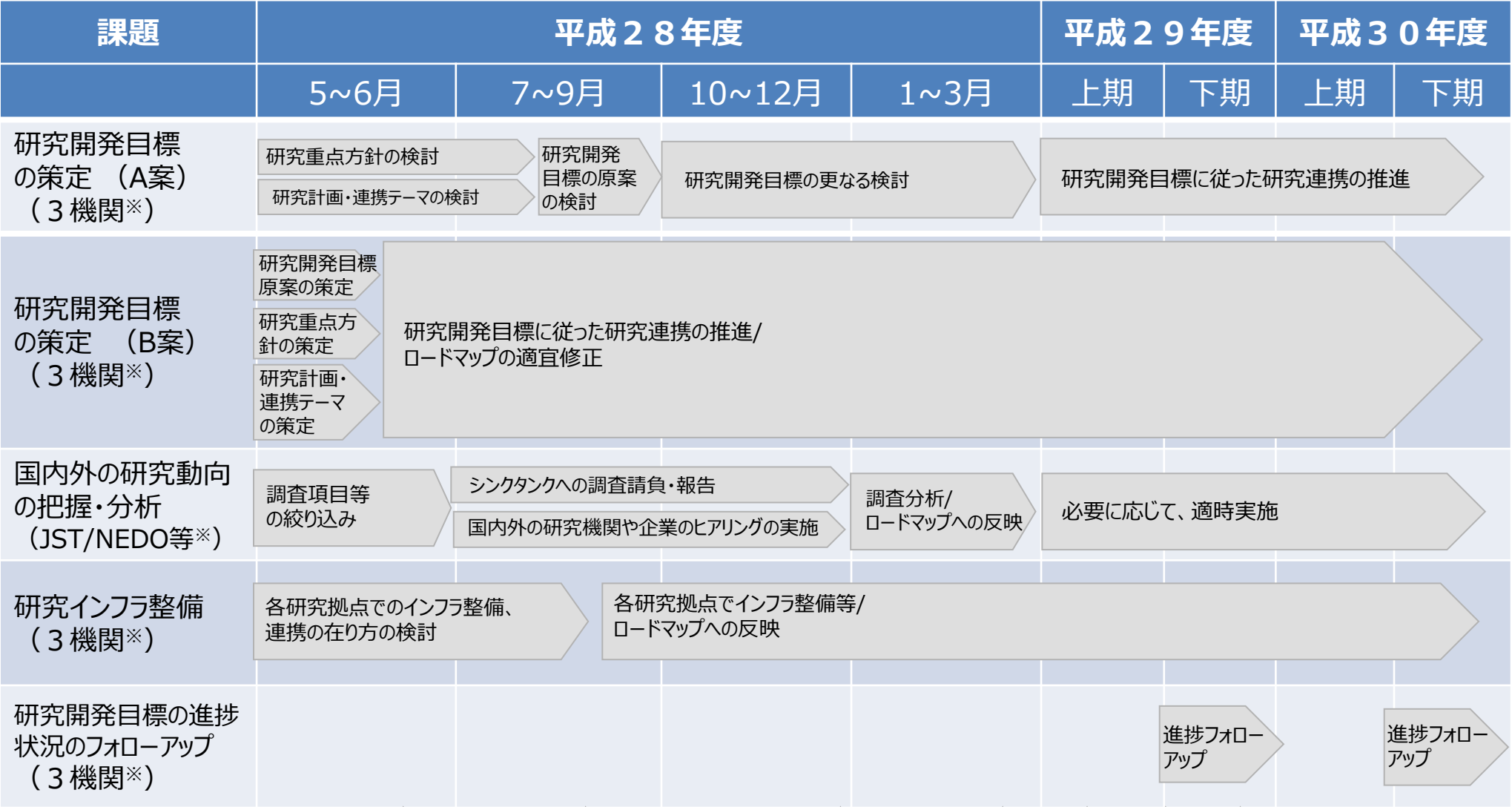
事務局

研究連携会議で議論すべき課題（案）

- 戦略会議は、次世代のA I 技術に関し、研究開発の総合調整を行うため、3省が行う研究開発での連携の具体化等の調査・検討を行う研究連携会議を設置する。（人工知能技術戦略会議運営要綱第6条第1項）
- 研究連携会議で調査・検討を行う課題（案）は以下のとおり。

1. 研究開発目標の策定
 - …2030年頃を見据えたAI技術の研究開発の内容、目標の可視化等
 - 研究重点方針
 - …3機関で実施するAI研究の方向性、2020年度までの達成目標、各省の役割等
 - 研究計画
 - …各省の役割に基づく3機関の研究計画（内容、時間軸、予算）等
 - 連携テーマ
 - …3機関での連携テーマ、3機関と外部機関との連携テーマ等
2. 国内外の研究動向の把握・分析
 - …国内外のAI技術の研究開発の潮流分析、ベンチマーク等
3. 研究インフラ整備
 - …3機関での研究開発拠点、拠点におけるハード等のインフラ整備等
4. 研究進捗のフォローアップ
 - …策定した研究開発目標に基づくフォローアップ等

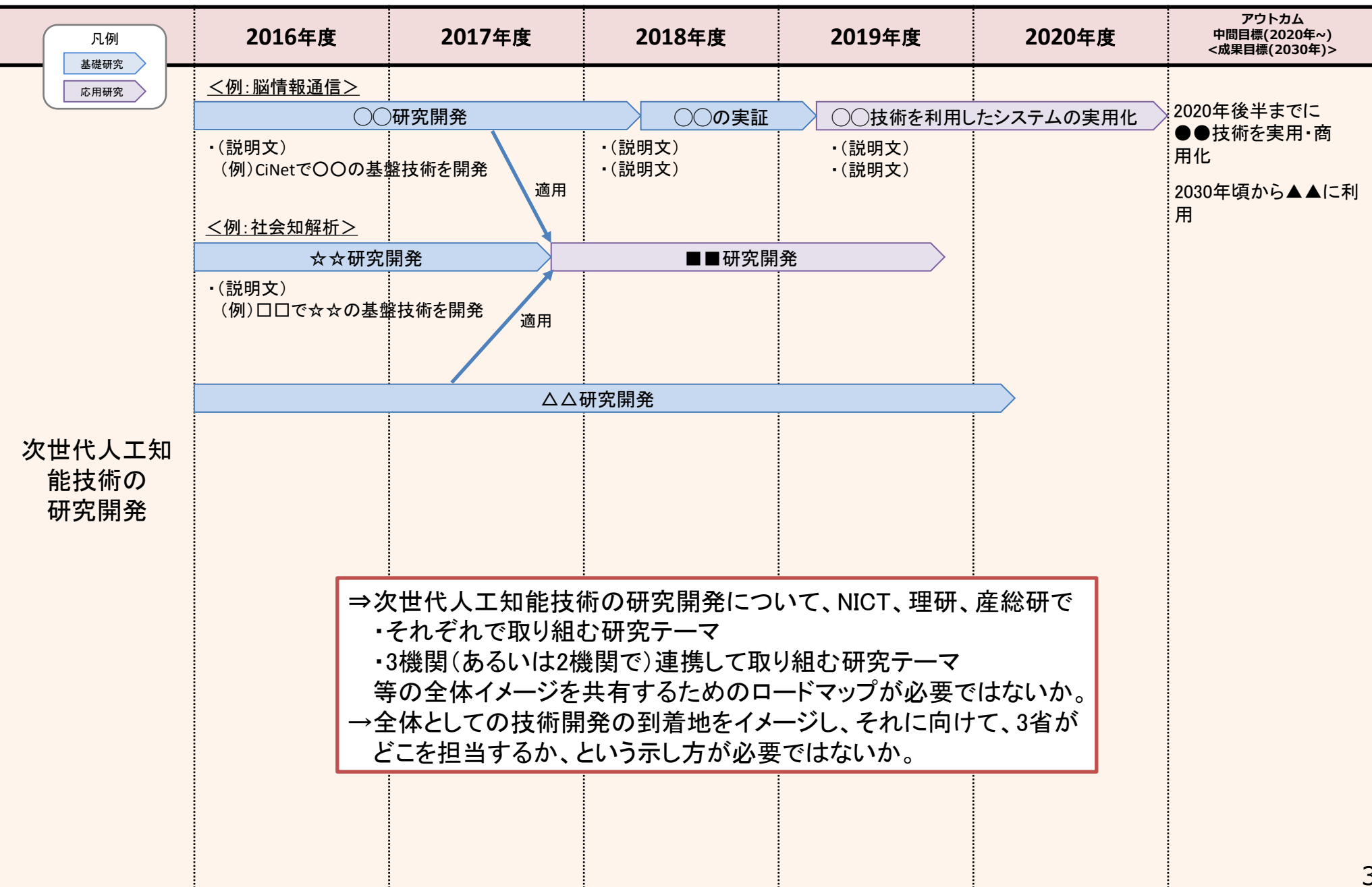
課題解決に向けた工程表（案）



▲：人工知能技術戦略会議の開催（P）（研究連携会議は月1回程度開催することを想定）

※3省も検討に貢献

次世代人工知能技術の研究開発の目標(イメージ案)



次世代の人工知能技術の研究開発における3省連携体制

- (1) 各分野でのビッグデータの集積、センサーの量的・質的拡大(IoT: Internet of Things)。
- (2) 人工知能の50年来の大きな技術的ブレークスルー(自ら特徴を捉え進化する人工知能を視野)。
- (3) 3省連携による研究開発成果を関係省庁にも提供し、政府全体として更なる新産業・イノベーション創出や国際競争力強化を牽引。

